

# APEXFIZ<sup>®</sup> Design バージョンアップ情報 注目の最新機能をご紹介します

APEXFIZ Design ソフト バージョン (V-04) の注目機能についてご紹介します。

その他の新しく対応された機能については、Design / 3D Modelist ソフトのヘルプにて詳細をご確認ください。

## 3Dフィッティングシミュレーションを高速化

■ 対応プラン： Design-Standard Design-Knit Design-Weave Design Pro **3D オプション**

高速化エンジンに対応したことにより、スピーディーなパターン着装が可能になりました。

## リアルタイム 3D ビュー > フィッティングを更新

■ 対応プラン： Design-Knit Design Pro **3D オプション**

組織の種類による編み地の伸縮率を考慮しながら、3D の製品イメージを検討できるようになりました。



## V-Rayレンダリングに対応

■ 対応プラン： Design-Standard Design-Knit Design-Weave Design Pro **3D オプション**

V-Ray レンダリングを使用してフォトリアリスティックな 3D バーチャルサンプル画像を作成することが可能になりました。

横編みのシミュレーションではテクスチャマップを作成し、それらを反映してレンダリングすることで、よりリアルな画像が作成できます。また、ファーを設定することにより、リアルな素材感を表現することができます。

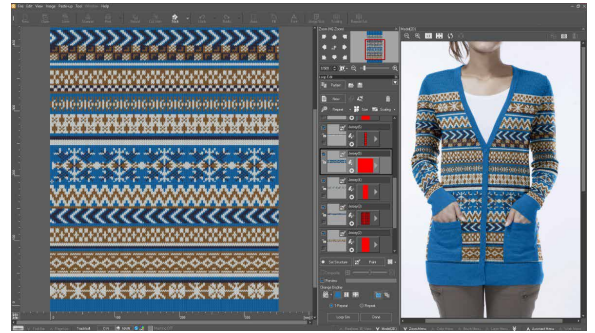


## マッピングエディター／絵型マッピング &gt; 【素材編集】、レイヤー素材の全スティック

■ 対応プラン： [Design-Standard](#) [Design-Knit](#) [Design-Weave](#) [Design Pro](#)

マッピングのプレビュー画像を表示しながら、素材の編集をおこなえるようになりました。編集内容がリアルタイムでプレビュー画像に反映されるため、より効率的なデザイン検討が可能です。

また、素材画像にレイヤーが含まれる場合、全スティック画像をマッピングできるようになりました。一旦マッピングエディター／絵型マッピングメニューを終了してから素材ページを全スティックし、再度マッピングメニューに戻りマッピングし直す必要がなくなり、作業効率が向上しました。



## 織物変換 &gt; 【しわ】のサイズ変更、【起毛】／【しわ】の設定を保存

■ 対応プラン： [Design-Weave](#) [Design Pro](#)

織り生地にしわの効果を追加する際、サイズを調整できるように対応しました。また、【起毛】、【しわ】の設定を保存、読み込みできるようになり、異なる織物デザインに対して同じ設定で生地シミュレーションを実行できるようになりました。

